

1級 楽典

イ

【問1】音程

上の譜例を見て、(例)にならって(1)～(3)は、指定された2音間の音程を書きなさい。11度以上のものは「○オクターブと○度」のかたちで答えること。(4)～(6)は転回音程を書きなさい。

(例) ①と② 1オクターブと完全4度

- (1) ②と③ (2) ③と④ (3) ⑤と⑥ (4) ①と③ (5) ②と④ (6) ⑦と⑧

【問2】移調楽器

左の譜例のクラリネットはB管である。調号を用いて、実音を五線譜に書きなさい。なお、このパートの演奏記号もすべて記すこと。

【問3】非和声音

左の譜例のアとイで示した音をみて、非和声音の種類を次の中から選び、数字をこたえなさい。

- ① 倚音 ② 掛留音 ③ 刺繍音 ④ 経過音 ⑤ 保続音 ⑥ 逸音

【問4】音楽知識

左の譜例は七重奏曲である。この曲を演奏する木管楽器をすべてカタカナで書きなさい。

【問5】音階

指定された音階の上行形を主音から主音まで、指示された譜表に全音符でかきなさい。なお、音部記号と複縦線を記入すること。

1. 左の譜例の調号をもちいる長調の音階を、調号を用いずにへ音譜表上に。
2. c-Mollの平行調を、調号を用いずにアルト譜表上に。
3. C音を第7音とする属七の和音をもつ和声短音階を、調号を用いてテノール譜表上に。
4. F音の長6度上の音を主音とする長調を、調号を用いて高音部譜表上に。
5. 調号がシャープ（#）2つの旋律短音階を、調号を用いずにソプラノ譜表上に。

Two systems of musical notation in G major, 2/4 time. The first system shows a vocal line with lyrics "p nach und nach" and a piano accompaniment. The second system shows a vocal line with lyrics "schneller und schneller" and a piano accompaniment. Dotted lines in both systems highlight specific chords for analysis.

【問6】和音

上の譜例の点線で囲われた和音の種類と転回形をアとイ、それぞれ答えなさい。

例：長三和音の第1転回形

【問7】調判定

上の譜例の2小節目1拍目まで、4小節目1拍目まで、6小節目1拍目までの調を日本語かドイツ語でそれぞれ答えなさい。

【問8】演奏記号

1. 上の譜例のドイツ語 nach und nach schneller は「だんだんと速く」という意味である。イタリア語で同様の意味を示す楽語を書きなさい。
2. 上の譜例の2段目1小節目の2拍目、声楽パートに書かれた演奏記号の名称を書き、その箇所の演奏で使用する音の並びを①②③から選びなさい。

A musical staff in G major showing three different chord voicings labeled ①, ②, and ③.

【問9】音楽知識

つぎの文章を読み、正しいものには○、誤っているものには×を付けなさい。

- ① 三和音の基本形は「5の和音」、三和音の第一転回形は「6の和音」、四和音の基本形は「7の和音」ともいわれる。
- ② 18世紀後半から19世紀の西洋音楽は必ず、完全終止で終わる。
- ③ 一般的に、8分の5拍子は複合拍子である。
- ④ 法螺貝<sup>ほら</sup>は楽器であり、インドや日本では宗教儀式で演奏される。
- ⑤ 1700年代には、オーケストラがヨーロッパで生まれていた。
- ⑥ 2音で作られた日本のわらべ歌の多くが、高いほうの音で終わる。

【問10】終止形

大譜表に、ハ長調の変（格）終止となるように音符を書きなさい。拍子やリズムは自由とするが、小節線なども記入し楽譜として完成させること。



**【問5】**

1.

---

---

---

---

2.

---

---

---

---

3.

---

---

---

---

4.

---

---

---

---

5.

---

---

---

---

**【問6】**

ア ( ) イ ( )

**【問7】**

2小節目1拍目まで ( ) 4小節目1拍目まで ( )

6小節目1拍目まで ( )

**【問8】**

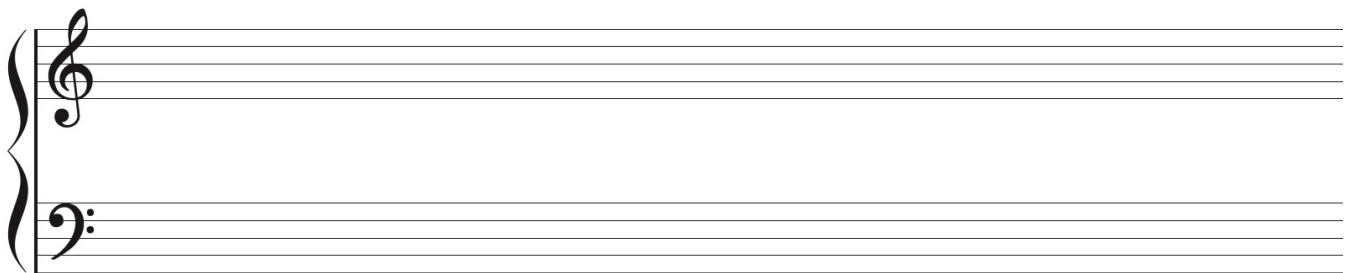
1. ( )

2. ( )

【問9】

- ①
- ②
- ③
- ④
- ⑤
- ⑥

【問10】



【問1】

- (1) 1オクターブと短6度      (2) 短6度      (3) 1オクターブと完全5度  
(4) 長6度      (5) 完全1度      (6) 完全4度

【問2】

The image shows two staves of handwritten musical notation in red ink. The top staff begins with a treble clef, a key signature of two flats (Bb, Eb), and a common time signature (C). It contains a whole rest, followed by a quarter note G4, a quarter note Ab4, and a quarter note Bb4. A slur covers the next three notes: a half note C5, a quarter note D5, and a quarter note E5. This is followed by another slur covering a half note F5 and a quarter note G5. The bottom staff starts with a half note G4, followed by a slur over a half note Ab4 and a quarter note Bb4. This is followed by a slur over a half note C5 and a quarter note D5. The staff concludes with a slur over a half note E5 and a quarter note F5. Dynamic markings 'p' and 'fp' are written below the notes, and various slurs and ties are used to group notes.

【問3】 ( 4 )

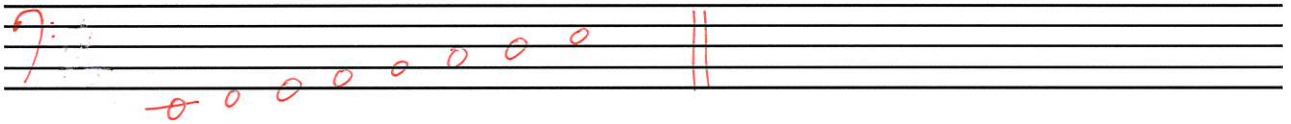
【問4】 ( クラリネット・ファゴット )

★ 調号の有無の指定に注意する。

【問5】

★ 「上行のみ」の指定に注意する。

1.



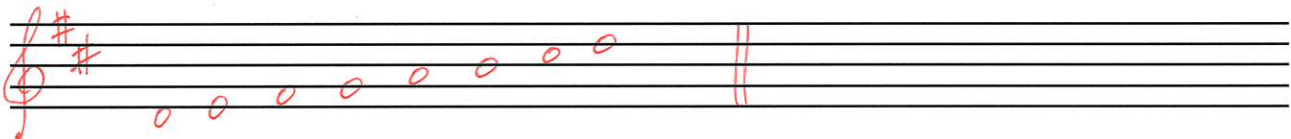
2.



3.



4.



5.



【問6】

ア ( 短七の和音の第3転回形 ) イ ( 属七の和音の基本形 )

【問7】

2小節目1拍目まで ( E-Dur ) 4小節目1拍目まで ( h-Moll )

6小節目1拍目まで ( D-Dur )

【問8】

1. ( accelerando )

2. ( ターン ) ①

【問9】

- ① ○
- ② ×
- ③ ×
- ④ ○
- ⑤ ○
- ⑥ ○

【問10】

(例)

Handwritten musical notation for Question 10. The notation is written in red ink on a grand staff. The treble clef staff has a 4/4 time signature and contains two chords: a G4-D5 dyad and a G4-A4-B4 triad. The bass clef staff has a 4/4 time signature and contains two notes: a G2 half note and a D3 quarter note. A double red vertical line separates the first two measures from the rest of the staff.